

近畿大学 地域連携広報誌

KINDAI CARELINK ケアリンク



INDEX

- 1 就任あいさつ
- 2 診療科からの活動報告
 - 呼吸器・アレルギー内科
 - 小児科・思春期科
(心臓グループ)
 - 内分泌・代謝・糖尿病内科
- 3 連携医登録について
- 4 紹介予約手続方法



医学部・附属病院

KINDAI CARELINK Vol.6

近大ケアリンク

患者支援センター長 就任あいさつ

拝啓 この度、前任の赤木将男先生の後を受け、この10月より近畿大学医学部附属病院患者支援センター長を拝命致しました地域連携・外来担当副病院長の安田卓司です。どうぞよろしくお願い申し上げます。

私は上部消化管外科、特に食道癌・胃癌の外科治療を専門にしています。これまでも先生方から多くの患者さんを紹介して頂きました。この場を借りて深く御礼申し上げます。

さて、隔月でお届けしております近畿大学医学部附属病院広報誌「KINDAI CARELINK」(愛称 ケアリンク)Vol. 6をお届けいたします。これは前任の赤木先生が地域の先生方との連携をより強くする目的で始めたものです。近畿大学医学部附属病院は南大阪で唯一の大学病院でありながら地域の期待に応え、その責任を十分果たしてきたかという点、まだまだであると反省しております。それは私達から皆様へのアプローチ不足から地域を支えておられる先生方のニーズの把握とそれに対する適切な対応ができず、そのために十分な信頼関係が築けてこれなかったことが大きな要因のひとつと考えています。もっと私達から動いて地域の先生方との距離を近くする必要があると思います。大学病院ができること、やるべきことと地域の先生方ができること、やるべきことは異なります。南大阪で求められているのは大学病院を頂点とした組織ではなく、大学病院と地域の先生方が役割を分担し、対等に連携して互いを補完し合うことで患者さんをシームレスにサポートすることだと思います。そのためにはまず私達が大学病院という奢りを捨て、皆様と共に協力し合うことが重要だと思います。そして皆様と共に南大阪の医療を充実、発展させていきたいと願っています。

近畿大学医学部附属病院は2023年に泉ヶ丘に新築移転する予定です。今以上に私達の責任は重大になると自覚しています。そのためにも今から皆様と新しい南大阪の医療を考えていきたいと思っております。この地域の患者さんがこの地域で治療を完結することができるような医療連携を目指して一層努力していく所存です。“近大は変わった！”そう思われるように地域連携・外来担当副病院長で看護師の赤尾および同担当事務と共に積極的に活動していきますので、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。
敬具

平成30年12月吉日

近畿大学医学部附属病院

副病院長(地域連携外来担当)安田卓司

呼吸器・アレルギー内科

呼吸器疾患、アレルギー疾患の最新かつ最良の医療を提供することをテーマに活動しています。

【気管支喘息の国内最先端医療】

気管支喘息の診断と評価は気道過敏性試験、気道可逆性試験、呼気一酸化窒素測定で行い、治療は一般標準治療から抗IgE抗体、抗IL-5/抗IL-5受容体α抗体薬、さらに開発治験中の新規治療薬まで各種行っています。

また、非薬物療法として気管支内視鏡を使用する気管支温熱療法を国内初として2014年より行っています。

【間質性肺炎治療の最近の動向】

非癌の呼吸器疾患として最も難治である特発性肺線維症は、従来は経過観察が一般的でしたが、近年は抗線維化薬の導入によって予後の改善が認められています。当科では外科的肺生検を含めた組織診断と重症度、進行度の評価を適切に行ったうえでこれらの治療を積極的に導入しています。

【最新の呼吸器関連検査】

肺癌を含む呼吸器疾患の診断のために、従来からの気管支鏡による経気管支肺生検は、現在、ナビゲーションシステム(Bf-NAVI)、気管支腔内超音波断層法(EBUS)、さらにガイドシース法の併用によって安全に診断率が向上しています。

また、現在は更なる診断精度向上のために凍結生検(Criobiopsy)を準備中です。また、胸膜疾患に対しては胸腔鏡検査も行っています。さらに、原発性あるいは続発性肺高血圧症の患者に対して右心カテーテル検査による評価も積極的に行っています。



胎児期から幅広い年齢層にわたり小児循環器疾患の患者さんを責任をもってサポートします！
まずは一度ご相談ください。

主な診療内容

【先天性心疾患】

胎児期に発見される例、心雑音や学校健診での異常から発見される例まで様々です。心室中隔欠損症、心房中隔欠損症をはじめ、複雑心奇形も心臓血管外科と協力しながら治療を進めます。

【胎児心エコー検査】

胎児心疾患の早期発見・治療を含めた胎児心エコー検査を実施しています。胎児心疾患を疑うが確証がもてない妊婦さんもお相談ください。周産期・周術期を通じたトータルケアが当院で可能です。

また、月に1回、第1木曜日に「近畿大学胎児心エコーカンファレンス」を実施していますので、ご興味のある医師、検査技師の方がいらっしゃいましたらお気軽にお問い合わせください。

【不整脈】

WPW症候群、心室期外収縮など、不整脈の診断・アブレーション治療を行っています。学校検診の精査、日常診療で妙に早すぎる脈や不整だと感じられる患者さんはいらっしゃいませんか？

【川崎病と後遺症管理】

診断基準は満たさないが川崎病が疑われる、急性期の治療に難渋している、心合併症が疑われる、小児期に川崎病に罹患されているがフォローが中断されている患者さんはいらっしゃいませんか？

その他、ふらつき、めまい、頭痛、胸痛の精査も行います。

(次ページへ続く)

小児科・思春期科(心臓グループ)

【成人期を迎えた患者さんは？】

近年、先天性心疾患や川崎病後遺症の予後が改善し、多くの方が成人を迎えるようになりました。しかし、疾患の特殊性からすべての診療を成人期の先生方にお任せするのは難しいのが現状です。当科では、成人外来を設置し、小児期からの心疾患を抱えていても、生涯を通じ、不安の少ない生活を提供する診療を心がけています。

【ご紹介にあたって】

患者支援センターを通じて予約をおとりいただくとよりスムーズです。

緊急性を感じる場合や、転院のご希望については直接循環器グループ宛てにお問い合わせください。

【外来診療スケジュール】

曜日	月	火	水	木	金	土
午前	先天性心疾患 川崎病 不整脈 その他 (丸谷)	先天性心疾患 不整脈 川崎病 その他 (稲村、今岡、 中村)			成人外来 (稲村)	胎児心エコー (稲村、高田)
午後						胎児心エコー (稲村、今岡)



私たちは、患者さん一人一人の病態に応じた テーラーメイド医療を行っています

【糖尿病の血糖管理・合併症評価・治療法の再考】

- なかなか血糖コントロール目標を達成できない症例：約2週間の入院
- 年に一回の合併症評価が必要な症例：約1週間の入院
- 1型糖尿病を疑う症例

などご紹介ください。治療最適化後、または合併症評価後は、原則的に皆様の医療機関に逆紹介、または当院との循環型病診連携とさせていただきます。

【副腎偶発種・副腎性高血圧症の精査・加療】

- CTなどで、たまたま発見された副腎偶発種
- 原発性アルドステロン症・クッシング症候群・褐色細胞腫など：約8日間の入院

【甲状腺疾患（橋本病、バセドウ病など）】

原則として外来加療になります。

皆様からのご紹介をお待ちしております。



連携医登録について

地域の医療機関との機能分担を図り、信頼関係のある質の高い病診・病院連携を推進することを目的とした連携医登録の主旨にご賛同いただける場合は、連携医登録させていただきます。

ICTを利用した地域医療連携ネットワークシステムについて

概要

地域の医療機関をつなぐ連携ネットワークを構築することにより、診療情報(カルテ情報、画像、レポート等)の共有が可能になります。

(近畿大学医学部附属病院)

情報提供施設(近畿大学医学部附属病院)は、「SS-MIX2標準ストレージ」にデータを出力し、地域連携サーバを経由して連携先の医療機関に診療情報を公開(24時間情報閲覧可)

※SS-MIX2標準化(及び拡張)ストレージへのデータ出力は多くのベンダが対応済みの標準化技術(SS-MIX:厚生労働省電子的診療情報推進事業)



セキュリティーについて

情報参照施設や情報提供施設とデータセンター間はIPSec-VAPを利用して高度なセキュリティーが確保された通信網を使用。

情報参照施設側に必要なもの

インターネットに接続できるパソコンが1台あれば、地域医療システムをご利用いただけます。

【パソコンの環境条件】

- ①Internet Explorer6.0～11.0が動作すること。
- ②OSのVPN設定を行うこと。

(VPN(Virtual Private Network)とは、インターネットに接続されている利用者間に、仮想的な通信トンネルを構築したプライベートなネットワーク。通信経路を認証や暗号化を用いて保護することにより、第三社が侵入することのできない、安全なネットワークです。)

- ③ウィルス対策の実施やWinnyなどのファイル共有ソフトを削除すること。

情報参照していただけるもの

- 患者基本情報
- 病名
- 処方歴
- 検歴
- 各種オーダー情報
- 医師の記載
- 看護記録
- サマリー
- 経過表
- 画像情報
- 各種レポート

その他

- ・当院へ通院歴のある患者から同意をとっていただき、同意書を近畿大学医学部附属病院地域連携課までFAXしていただくと、すぐにその患者の情報を公開します。

- ・施設基準に適合しているとして近畿厚生局へ届出されますと、

「電子的診療情報評価料」として30点算定していただけます。

(診療情報提供料(I)を算定する他の保険医療機関からの1回の診療情報提供に対し1回のみ)

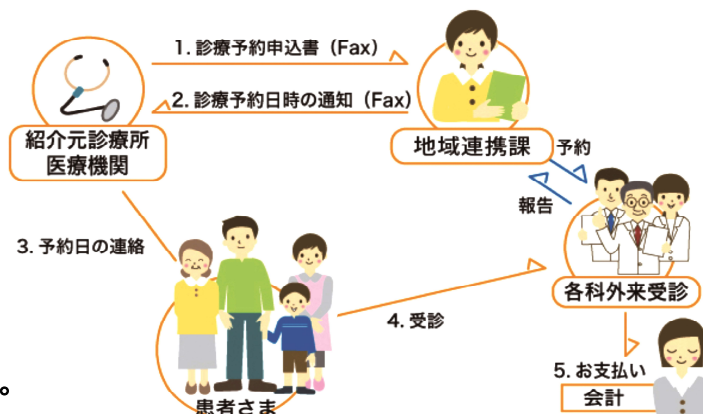
- ・平成30年8月よりこのシステムを利用し、常時診察予約を取得いただける機能を追加いたしました。

ご希望される医療機関は、地域連携課までお申し出ください。

紹介予約手続き方法

紹介予約手続きは紹介元の医療機関を通じて行って頂きますようお願い致します。

- 1 診察予約申込書に必要事項をご記入のうえ、地域連携課までFAXをお願い致します。
- 2 患者さまのご希望の日時で予約をとり、「診療予約日時の通知」をFAXにて返信させていただきます。
- 3 患者さまに予約日時等をご説明頂き、診察予約日時のご通知・紹介状をお渡しく下さい。



地域連携課 直通TEL:072-366-0257 FAX:072-365-7161

緊急患者紹介方法について

地域連携課	直ちに専門医療が必要な症例、病院事務から専門医に電話回送	072-366-0257
救命救急センター (24時間体制)	重度外傷・重症疾患、中毒・熱傷、その他の高度な救急医療	072-366-0250
脳卒中コール	脳卒中(発症24時間以内の麻痺、言語や意識障害、急性頭痛を呈する軽症から重症の患者)、くも膜下出血、脳腫瘍又はその疑い	072-366-0920
ハートコール	狭心症、心筋梗塞、心不全、不整脈、大動脈解離又はその疑いなどの重症循環器疾患	0120-145-810
周産期コール	産科救急(母体救急、胎児救急)、婦人科救急	072-366-0133

緊急時要請出動ドクターカーシステム

循環器疾患患者さまで緊急治療を要する場合、医療機関からの要請(相談)に応じ、医師がドクターカーに同乗し、患者さまをお迎えにあがります。

ハートコール心臓血管センター	0120-145-810
心臓血管外科	072-366-0221(内線3138)



近畿大学 医学部・附属病院
KINDAI UNIVERSITY

KINDAI CARELINK vol.6 2018年12月
お問合せ先/地域連携課
(直通 072-366-0257)